

大槌から全国の舞台へ ソフトテニス大槌クラブへ



澤館 彩乃さん(6年)
サーブが武器。2回目なので緊張せず戦う!

白澤 蒼さん(6年)
ポーチ、ハイボレーが得意。後悔の無いように頑張る!

澤館 朋花さん(5年)
カットが得意。相手が強くても頑張る!

材津 小春さん(5年)
スマッシュが得意。最後まであきらめない!

県代表として全国へ
6年生は2度目の出場

小学生年代が所属するソフトテニスの大槌クラブから、大槌学園の児童4人が、第21回ケンコーカップ全国ジュニアソフトテニス大会への出場を決めました。6年生同士、5年生同士の各ペアは、これまでの試合の成績によって、岩手県代表に選ばれ、全国大会の団体戦に臨みます。大会は12月24日、25日に行われます(記事編集時点では開催前)。

児童らを指導する澤館コーチは「6年ペアは2度目なので、精神的にも強く戦えると思う。どちらのペアも、より攻撃的なテニスを目指して練習してきた。相手のレベルはもちらん高いが、飲まれずに攻めてほしい」と期待を語りました。設立4年目で2度の全国出場を成し遂げている大槌クラブの児童たち。今後も活躍が期待されます。



ソフトテニスをやってみたい人、子どもの運動する機会をつくりたい保護者など、お気軽に問い合わせください。
【大槌クラブ】澤館
Tel 080-5561-8859

祝 おめでとーございます 町内各地で栄誉の受章

令和4年秋の褒章をはじめ、町内の団体や個人に対し、さまざまな表彰が行われました。受章された皆さん、おめでとーございます。

「令和4年秋の緑綬褒章」



吉里吉里地区教育振興運動推進協議会

昭和43年から50年以上にわたり、吉里吉里海岸の清掃奉仕活動などを行ってきたことが評価されての受章となりました。

※24ページ「おらDoの協Do!」で紹介しています

「令和4年度自治功労者」

自治功労者表彰は町の自治行政のために尽力し、功績が顕著な方を表彰するもので、今年度は2名が受賞されました。



佐々木 テル子さん

多年にわたり大槌町行政連絡員として地域住民と行政との緊密な連携のもと、協働のまちづくりに寄与されました



芳賀 潤さん

多年にわたり大槌町消防団員として消防組織の充実と町民の生命財産の安全確保に尽力され、地域防災の向上に寄与されました

「厚生労働大臣表彰」



大ケ口老友会

グランドゴルフや卓球などを通じた交流による生きがいや健康づくりのほか、1人暮らしや高齢者の安否確認を兼ねたチャラシ配り、世代間の交流などさまざまな活動を50年以上継続してきた大ケ口老友会の皆さん。県内1500以上の団体から1団体に贈られる厚生労働大臣表彰を受賞しました。

